



The Y's MEN's CLUB of

もりおか



<VOL158.2021.2>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-7-18 ラ・パルク中央 1階 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	Jacob Kristensen (デンマーク)	「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア太平洋地域会長	David Lua (シンガポール)	「変化をもたらそう」
東日本区理事	板村 哲也 (東京武蔵野多摩)	「変化をたのしもう！」
北東部長	南澤 一右 (仙台青葉城)	「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」
もりおかクラブ会長	長岡 正彦	「暗雲をふりはらえ、きっと未来は明るい」

今月の聖句 マタイによる福音書、7章1節～2節

「人を裁くな。あなた方も裁かれないようにするためである。あなた方は、自分の裁く裁きで裁かれ、自分の量る秤で量り与えられる。」

会長	長岡 正彦
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	中村 渉 (チャン)
メネット	井上 優子

令和3年3月定例会

日時、場所	3月13日、18時30分より
入会式	シンティア・ラザロさん入会式
第二例会	3月27日、18時30分より 駅前居酒屋じよ居

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、今月は例会を開催することができて、晴れ晴れとした充実感があります。5月の新緑の季節に自転車に乗って、河原の土手道を快走しているような爽やかさを感じております。現実には、春の香りを打ち消す、冬將軍の逆襲にあいながら「ああ、雪かきはいつまでだ～」、すべてを包み込んでいた、白

い雪はほこりまみれで、汚いみつもいない姿をさらしております。2ヵ月延期していた、細越さんの入会式を執り行い正式にもりおかクラブの一員にお迎えできましたことを嬉しく思っております。また、シンティアさんの入会も決まり、2ヵ月連続で入会式ができるかもしれません。さらに、盛岡YMCAのリーダー会長のシュリンプが、就職と同時に入会の希望を示してくれています。シュリンプよ、健全な会社に就職してもりおかクラブの一員になることを待ち望んでいます。頑張ってくれ。

2月定例会の報告

2021年2月13日、盛岡劇場で開催。出席者、長岡会長、三田、加藤、細越、濱塚、中村(敬称略)。ゲスト、シンティア・ラザロさん、アレキサンダー・吉田さん、宮澤秋彦さん(シュリンプ)、小岩壮太さん(いわぞん)、十文字堅人さん(おび)、海和奨太さん(あんこ)、北村知子さん(かまぼこ)、尾河芽生さん(びりけん)。以上14名の参加でした。

今月のメインイベントは、細越メンの入会式です。東日本区ユース事業主任の三田メンを立会人をお願いして執り行いました。これで晴れて細越メンももりおかクラブの一員になりました。おめでとうございます。



入会の宣誓です。



立会人の三田メンと一緒に

次に、シンティアさんの卓話です。クリスマス例会でのフィリピン



ゲストのシンティアさんとアレキサンダー・吉田さん

のクリスマスについて卓話をいただく予定でした、さすがにクリスマスのお話は時期を逸しましたので、シンディアさんの生い立ちや現在の暮らしの状況などをお話いただきました、卓話は、この後特集いたしております。お楽しみに。さらにロシア出身のアレキサンダーさんが出席していただきました。



ボランティア活動が My Life

シンティア・ラザロさんを紹介しします。盛岡YMCAとの関りは20年前になります。英会話スクールを立ち上げ一緒に活動しています。震災の2011年前までは、インターナショナルチャリティーコンサートを開催、お友達の外国人の方々がお国自慢の歌や踊りをご披露していました。益金をアジアの国々へYMCAを通して支援してきました。盛岡の外国人の中心人物で一声で大勢の外国人が集まり、力を発揮します。長岡も、去年の熊本豪雨災害の街頭募金を一緒に行いました。それでは卓話をどうぞ。

こんばんは、皆様初めまして。マニラ出身のシンティア・アザロと申します。日本に来て26年、紫波町の方と結婚して家族もいます。私は3人兄弟で、お兄ちゃんはおอสเตรเลียゴールドコーストに住んでいます。国籍もオーストラリアです。お姉さんはア

メリカにいます。アメリカ国籍で老人ホームの経営などを行っています。私は、ボランティア活動を小さい時から行っています。クリスチャンの親の影響がありました。私の中はボランティアのミッション、そしてライフワーク、この事で溢れています。盛岡に来てYMCAと出会い、活動できたことを感謝しています。岩手盛岡で外国人と日本人を繋いで、いろんな事をやっています。何を行ってもボランティアです、無報酬です。仲間にとっても感謝しています。コロナ禍の中でも、コミュニケーションやミーティングは行っています。立ち止まらない、家で何かしましょう。心でつながりましょうと頑張っています。保育園で活動していると、私も子供たちも、きてくれた外国人の仲間もみんないい勉強になります。文化の交流は楽しいですね。老人も、子供も歌やダンスで楽しく交流を続けて行きたいです。盛岡にYMCAがあったのがとてもラッキーでした。これからもよろしく願いいたします。

近況の語らい、2分スピーチ

中村渉(チャン): 体でいろんなポーズをしてバランスをどれだけ保てるか。子供たちと競争しています。けんけんになったら負けです。遊びを自分たちで考える。これは素晴らしい事だと思います。私もこうありたいと思いました。

尾河芽生(びりけん): アルバイトを再開したのですが、職場の人間関係が面白いです。頼りない店長から始まり、チャライ店長に代わり、3人目は女性店長とは仲良しになれました。時給を上げるためのスキルアップを教えてください。

十文字堅人(おび): 午前中に体操教室に行ってきました。1年生のリーダーにペッパーと言うのがいます。おしゃべりです。子供との関りが苦手なのかと思っていましたが、一人の子供との関りが発展して、「おペッパー」いいじゃん。と思いました。リーダーも成長しています。

小岩壮太(いわぞん): 僕は水泳教室に参加しています。移動のバスは、水曜日の帰りのバスが楽しいのです。最近のエピソードは、給食の話です。自慢のおいしい給食のアピール合戦がすごかったです。2週に渡って給食のお話でしたが、3週目には献立を持ち込み、他校の給食に驚く子供、自慢の子供、献立を漫画本を借りるのごとく大盛り上がり感じたことは共通点を見出せば、話は盛り上がるという事でした。

北村知子(かまぼこ): とある、イノベーションスクールに参加しています。新しい活動を興すのが目標ですが、それとは別に岩手の印章が薄かった私は、「え、岩手ってすごい人がいっぱいいるじゃん。」と感じています。岩手ってすごいと感じ始

めました。私の中で変化が始まりました。なにか楽しいです。

海和奨太(あんこ): 僕は山形出身です、実家には猫がいます。名前は「あずき」、僕になついていたのですが、去勢手術の後の手当てに失敗して、嫌われてしまいました。そのまま別れて今盛岡にいます。どうすればいいのでしょうか？

三田メン: 現在東日本区のユース事業主任をしています。あと半年と思っていたところ、もう一年継続と言う事になってしまいました。コロナのワクチン接種がせまってきてとても不安です。でも打たなきゃいけませんね。

宮澤秋彦(シュリンプ): 先日のリーダー会で次期会長と、副会長が決まりました。会長が「おむすび」副会長が「あんこ」とかまぼこです。迷惑をかけると思いますが、よろしく願いいたします。(一同大笑い)コロナ禍の中10Kg体重増加です。濱塚さんに「ぷりぷり」と呼ばれています。どうしましょ。

長岡会長: 盛岡YMCAの送迎を初めて2年になります。さっき、いわぞんが水曜日の子供たちが楽しいといっていました。私も水曜日が大好きで、「ほのぼの水曜日」と呼んでいます。金曜日の子供たちもいい子の集団になればいいですね。

細越メン: 初めまして、細越です。みなさんボランティアですね、私はボランティアを頼む立場です。地域活性化の面で漆山の頂上の木を伐採したところ、盛岡の町がすべて見える事ができました。そうしたら登山者が増えて賑わってきました。なにか嬉しいです。

加藤メン: おぼんです、豆屋です。農閑期に入ってこの間収穫

した豆をすべて売り切りました。販売開始から10日でした。各方面から苦情が殺到しました。今年もリーダー達の力を借りて増産に励みます。また、今度のリーダートレーニングに出席します。よろしく～

アレキサンダーさん: ロシア人です、日本で暮らして18年になります。結婚してかわいい男の子が二人います。ヨガのインストラクターをしています。大人のヨガで、体が動きづらい人を教えています。元気になるのが一番うれしいです。今日はシンティアと一緒に参加して、お友達ができました、ありがとうございました。

シンティアさん: いろんな国の文化に触れて、ショックもありますが、みんな一生懸命心を繋いで、これが大事です。人間関係は難しいですが、面白いです。むずかしい人でも歩けない人でも同じ人間、大切にしていけることが一番大事です。

濱塚メン: 仕事始めの1月4日、トイレから始まった水漏れ事件は1階の学童の部屋から連絡が有り、本町学童は水没しました。急遽、子供たちを内丸教会に避難させました。結論として「ここには居られない」、転居先をさがしました。人脈を頼り転居先が決まりました。とても安く家賃をまけてもらい、3月から移転開業にこぎつけました。

「ブリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

2月の出席率	6/13	46 %	ゲスト 8 名	ビジター 0 名	メネット	0 名			
メーキャップ	0	名		2月の切手	0	g	累計	498 g	
2月のにこにこ	0	円	累計	円	焼きそば	0	円	累計	42,000 円
2月の石鮓	1,100	円	累計	0 円	りんご	0	円	累計	0 円
2月の献金	0	円		ファンド合計	0	円			

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

2月のハッピーパースディ 2/10soku 加藤 淳メン、お誕生日おめでとうございます。

台湾の「ピンクマスク」

2月と言えば、「ピンクシャツデー」です。盛岡 YMCA の各教室でも「いじめ撲滅ピンクシャツデー」への取り組みが活発になっていますが、台湾でも全く同じ事が起きてしまったようです。政府から配布されたマスクがたまたまピンク色だったため、ピンクのマスクをしていた少年が同級生たちからかわかれ、心を痛めたとの報道がありました。台湾政府の対応が神速対応だったため一件落着というお話が伝わってきました。

台湾で、マスクが配布されました。しかし、好きな色やサイズを選べるわけではなく、ブルーや白ではなく、ピンクのマスクをつけなければならないこともあったといえます。男子小学生の保護者からは、「ピンク色のマスクでは、子供が小学校に行くのを嫌がる」という声が相次ぎました。マスクが手に入るだけでも有難い、そんな時期でしたが、政府はこの声を無視しませんでした。中央感染症指揮センターの記者会見では、指揮をとる陳時中衛生福利部部長をはじめ、政府関係者や専門家がピンクのマスクをして登場。陳部長は、「ピンクも悪くない。マスクは色よりも、ウイルスから身を守る機能が大切」と呼びかけました。

蔡総統もインスタグラムに「ピンクは女性だけの色ではない」と投稿。他の閣僚も相次いでピンクのマスク姿で公式の場に現れ、指揮センターの考えを支持。さらに政府機関のフェイスブックのアイコンもピンクに変えられ、野党の国民党もこれに追随しました。

「台湾は小さな国なのでコントロールしやすいとも言われますが人が思うこと、感じることはどの国でも同じです。守ってもらえているという安心感から信頼が生まれ、国民も政府の方針に従って、我慢すべきところは我慢できるのです」との事です。台湾では、人に対する温かさや周りの人を守ろうとする国民性を、さまざまなシーンで感じるといいます。



台湾版「ピンクシャツデー」ならぬ、「ピンクマスクデー」

とても、心がほっこりする良い話題でした。

DBC、岩国みなみクラブ様からの話題

DBC の岩国みなみクラブのブリテンに、加藤メン、山口メンが「DBC お仲間クラブからこんにちは！」のコーナーに登場しました。個性豊かなメンバーを紹介してくださいと頼まれ、長岡が推薦して原稿の執筆と写真を提供しました。今月はお二人の記事を引用して皆様にご紹介したいと思います。

まずは、加藤メンから。

初めまして。盛岡ワイズメンズクラブの先月までは新人だった妖怪豆じいこと加藤淳です。本職として岩手山麓で有機大豆の栽培をしております。ワイズとの係わりは「食」というキーワードで盛岡 YMCA と繋がって、リーダーに畑の手伝いをしてもらったのが縁です。この時だけはコロナなど何のその。誰もいない、



出たな、妖怪豆じい！

人と話したくても話せない、風が通り放題の「三疎な畑」は賑わいます。ミズを見てはキャーキャー、カメシを見てはキャーキャーとかましいい。(ちなみに男子もいます。)ですが一番は賄いのお昼時。

野外調理のこちらの苦労を知らずして、美味いお代わりの大合唱。次を早くちょうだいと。お前ら巢の中のヒナかよと思うほど。でも、食欲が旺盛なことは良いことです。ぜひ、皆様も三疎な畑に遊びに、ではないお手伝いにいらしてください。

次に、山口メン。

こんにちは。DBCからもう5~6年は経ちましたね。大変ご無沙汰しておりました。もりおかクラブの山口貴伸と申します。初冬に岩国を訪ねた時の暖かさはオレンジ色の景色のイメージとして残っています。空港でソテツをヤシの木と言って笑われてしまいました。盛岡の最低気温と岩国の最高気温が20数度も違

たので日本は広いと思いました。



カッコイイです、奥様綺麗。

私の仕事は生活協同組合で生活に困った方の相談と貸付をしています。60歳まであと2年と少しです。趣味は社交ダンスです。学生時代から始めて、パートナーは家内です。年に数回競技会に出ています。

実は11月にエッセンシャルワーカーを通してコロナに罹患し、家族5人が3ヶ所の入院療養先と自宅に分かれて生活をしました。おかげさまで誰にもうつすことなく88歳の義父をはじめ全員がなんとか無事に生還いたしました。

国会のコロナ対策で罰則規定が取りざたされていますが、感染症には弱者も強者もありません。ハンセン氏病や結核と同じ過ちを繰り返してほしくないと思います。

自粛が続くダンスの大会もありませんが、無理せずに再開できればよいと思っています。皆様、健康第一にお過ごし下さいますように。ワイズでまたお会いしましょう！

東日本大震災からもうすぐ10年、企画第一段「津波でんでんこ」を心に刻め！

東日本大震災から10年を迎えます。これからの防災意識を高めるために今回は「津波でんでんこ」を取り上げます。過去のブリテンに何回も書きましたが、「津波でんでんこ」という言葉は、「津波の時は、各自自力で避難せよ。」という意味です。岩手日報の記事を引用して特集します。

「津波でんでんこ」を聞いた事が無いというのは岩手、宮城、福島以外の3県以外で41%になっています。被災3県でも13.3%です。10年も経ちますと、子供が大人に成長します。次世代へ教訓の引継が大切です。また、将来予想される、津波の襲来時に避難の意識と行動が求められるのは当然の事です。沿岸各地では年寄りが、子供たちに事あるごとに、この教訓を言葉に出して教えています。「自分で、逃げるんだ」「年寄りにかまうな」年寄りが教えるから、意味が深く、重いものがあります。



子供でも救助隊員になれる。

本当に年寄りをほって置いて、逃げられるだろうか？できませんよね。ならばその時のために、普段からハードとソフトの両面準備しておくことです。車いすをリアカーのように引いて走れる「JINRIKI」(長野クラブの小林さんから紹介いただいています。)

高い建物への垂直避難の方法などです。津波襲来前に一緒に避難するのです。

三陸沿岸では次の地震と津波が想定されています。南海トラフ大地震も予測されています。ぜひ、関東以西の皆様にも声を大にして伝えたい言葉です。

編集後記

ピンクシャツデーが始まった出来事とよく似た出来事が台湾で起こった話題を聞いた時、台湾の政治家はずばらしいと思いました。翻り、日本の政治家はどうか、残念ながらかなわないと思いました。昨年、GOTOトラベルが実施されたとき、全国にコロナが蔓延すると思いました、そのとおりになっていました。岩手県人の自主自粛は驚くものがあります。経済はぼろぼろになってしまうかもしれませんが、薬やワクチンができるまでは辛抱していたのに、すでに500人以上の感染者が出ています。もりおかクラブの長老たちも、自主自粛です。もう少し頑張りましょう半年我慢すれば、安心な社会が取り戻されると思うのですが。

来月の例会はシンティアさんの入会式の予定です。任意団体のワイズメンズクラブは、出入りは自由ですが、退会の連絡ももらった時の寂しさは心が痛みます。入会いただいた時は心が躍

ります。排他的な意識が少しあるワイズメンズクラブですが、「盛岡YMCAを支えてください」を合言葉に会員増強に励みます。

津波ごときで、だれも死んで欲しくない。それは交通事故でも、病気でも同じこと。命を全うするまで、元気に暮らしていきましょう。私は、震災後のワイズメンズクラブの活動を見て、目が覚めました。不良会員だった私が、命が尽きるまでワイズのメンバーで有りたいと思った出来事でした。意識が変われば、行動が変わると誰かが言っていました。全くその通りです。今こそ命を守る行動をとりましょう、それまではカラオケは封印です。

大関さん、それでも蕎麦打ち試食会はやりたいよね、どうにかならないものですか、コロナになんか負けるものかと強がってもやっぱり怖いよね、みんなと笑ってお酒を飲んでカラオケしたいよね。ああああああ～大関さん～～～

長岡